

地徳鳴病発第 9 5 号
令和7年10月5日

徳島県知事 殿

	住 所	徳島県鳴門市撫養町黒崎字小谷32番
申請者		地方独立行政法人徳島県鳴門病院
	氏 名	理事長 住友 正幸

徳島県鳴門病院の地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、令和6年度の業務に関して別添のとおり報告します。

項目 1 : 基本情報

① 医療機関コード（医科 / 歯科）

医科	3610210118
歯科*	

*歯科の医療機関コードが割り振られている場合のみ

② 開設者*

住所**	徳島県鳴門市撫養町黒崎字小谷 3 2 番
氏名	地方独立行政法人徳島県鳴門病院 理事長 住友 正幸

*開設者とは、医療機関の開設・設営の責任主体であり、原則として営利を目的としない法人又は医師である個人であるものをいいます。

**開設者が法人である場合は「住所」には法人事務所の所在地、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

③ 病院情報

病院名	地方独立行政法人徳島県鳴門病院		
管理者 役職・氏名	理事長 住友 正幸		
郵便番号 (半角ハイツなし)	7728503		
所在地 1 (自動入力)	徳島県鳴門市撫養町黒崎		
所在地 2	字小谷32番		
電話番号	088-683-0011		

一般病床数	307
療養病床数	
感染症病床数	
精神病床数	
結核病床数	
合計病床数	307

④ 地域医療支援病院の承認年月日

年月日	2011年10月26日
-----	-------------

項目 2： 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

① 紹介率・逆紹介率

紹介率	
紹介患者数 . . . (1) *	3776
初診患者数 . . . (2) **	4335
紹介率 . . . (1) ÷ (2)	87.1%
逆紹介率	
逆紹介患者数 . . . (3) ***	6362
逆紹介率 . . . (3) ÷ (2)	146.76%

* (1) 開設者と直接関係のない他の病院又は診療所から紹介状により紹介された者の数（初診の患者に限る）。以下を含む：電話情報により自院の医師が紹介状に転記した患者、紹介状または検査票のある、精密検診のための受診

** (2) 医学的に初診といわれる診療行為があった患者数（以下を除く：救急患者数、休日又は夜間に受診した患者、自院の健康診断で疾患が発見された患者）

*** (3) 診療に基づき他の機関での診療の必要性等を認め、患者に説明し、その同意を得て当該機関に対して、診療状況を示す文書を添えて紹介を行った患者（開設者と直接関係のある他の機関に紹介した患者を除く）。

項目 3： 共同利用の実績

① 利用医師等登録制度の実施にあたる担当者の役職

役職	医療社会福祉課長補佐
----	------------

② 登録医療機関数

登録医療機関数	75
上記のうち、 開設者と直接関係のない*医療機関の数	75

*「開設者と直接関係がない」とは、開設者や代表者が同一である場合、または親族である場合、理事などの役員の3/10が親族が占めている場合、またはそれに準じて重要な影響を与えている医療機関ではないものをいいます。

③ 共同利用状況

共同利用にかかる病床	
共同利用にかかる病床数	20
共同利用にかかる病床の病床利用率*	18.3

*共同病床利用率（小数点第1位まで）

共同利用病床を共同利用にて使用した患者の年間患者延数

(月間日数×月末病床数)の1～12月の合計

$\times 100$

共同利用を実施している医療機器*	
☒	CT
☒	MRI
☒	PET
☐	放射線治療機器（リニアック・ガンマナイフ）
☐	マンモグラフィ
☐	その他
▼「その他」を選択した場合は入力してください。	

*出典：外来医療に係る医療提供体制の確保に関するガイドライン～第8次（前期）～

▼共同利用している施設（建物）等
会議室（大会議室、小会議室）

共同利用を行った医療機関の延べ数	1632
------------------	------

項目 4 : 救急医療の提供の実績

① 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	3109
上記以外の救急患者の数	3052

*:地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬送された患者の数(救急患者の数)

② 重症救急患者のための病床の確保状況

優先使用の病床数	256
専用病床数	17

③ 重症救急患者に必要な検査・治療に必要な診療施設の概要

救急室（24時間体制）、画像診断室（24時間体制）、検査室（24時間体制）

*24時間体制になっているかも含めてご回答ください。

④ 通常の当直体制以外に重症救急患者の受入れに対応できる体制の確保状況

体制の確保		あり	
▼「あり」を選択した場合は入力してください。			
		常勤	非常勤
医師数		39	
	うち専従数		
看護師数（准看護師含む）		41	
	うち専従数		
薬剤師数		15	
	うち専従数		
診療放射線技師数		14	
	うち専従数		
臨床検査技師数		15	
	うち専従数		
臨床工学技士数		6	
	うち専従数		
上記以外の従事者数			

項目 5 : 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

① 教育責任者の役職名

役職	医療人育成センター長
----	------------

② 研修委員会

研修委員会の設置	あり
「あり」の場合 その名称を入力	臨床研修管理委員会

③ 研修について

研修プログラムの有無	あり
研修会開催回数*	24
研修会のうち医師以外の医療従事者 を対象にしたものの回数	24
研修会参加延べ人数	697
症例検討会の開催回数	0
医学・医療に関する講習会の開催回数	0
▼主な研修概要	
臨床教育セミナー、地域医療支援病院研修会、感染対策合同カンファレンス、鳴門市板野郡相談連携実務者会 等	
▼主な研修施設概要	
会議室（机、椅子、プロジェクター、マイク、スピーカー、PC） 図書室（机、椅子、PC）	

*：研修会開催回数は、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものに限る

項目 6 : 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

① 管理責任者及び担当者の役職名

責任者の役職	病院長
担当者の役職	事務局長

② 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

▼診療に関する諸記録の管理方法
患者番号で分類してコンピュータで保管
▼病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法
各部署においてコンピュータで保管

項目 7 : 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

① 閲覧責任者及び担当者の役職名

責任者の役職	事務局長
担当者の役職	医療社会福祉課長

② 主な閲覧方法

閲覧方法	申出書に記載の上、院内の指定場所にて閲覧
------	----------------------

③ 閲覧件数・概要

件数	34
▼閲覧者別件数	
医師	
歯科医師	
地方公共団体	
その他	34

項目 8 : 医療法施行規則第 9 条の19第 1 項第 1 号に規定する委員会の開催の実績

① 委員会について

委員長の所属・役職		徳島大学大学院 特任教授（地域医療連携運営委員会） 病院長（臨床研修管理委員会）
委員数		14（地域医療連携運営委員会） 26（臨床研修管理委員会）
	院外の委員数	6（地域医療連携運営委員会） 7（臨床研修管理委員会）
総開催回数		3
▼概要		
・ 地域医療連携運営委員会（1 回） 地域医療の現況報告と令和5年度の紹介率・逆紹介率、救急受入れ数および退院・転院状況についての説明 ・ 臨床研修管理委員会（2 回） 研修医の評価、研修プログラムの内容を協議 研修医の応募状況およびマッチング報告 研修医からの要望、研修内容の改善案を聴取し、今後の対応について検討		

項目9： 患者相談の実績

① 主として患者相談を行った者の役職（複数回答可）

役職	医療社会福祉士、看護師
----	-------------

② 患者相談について

患者相談を行う場所	相談窓口、患者サポートセンター、 その他（病棟デイルーム等）
総相談件数	21901

項目10： 病院機能に対する第三者評価の実績

病院機能について 第三者による評価を受けているか	はい
▼「はい」の場合、どのような評価を受けているか	
病院機能評価 一般病院2（3rd G：Ver2.0）	

項目11： 退院調整部門

退院調整部門の設置の有無	はい
--------------	----

項目12： 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	はい
▼「はい」の場合、情報発信・内容等の概要	
紹介患者に対する医療の提供、高額医療機器の共同利用、救急医療の提供、地域医療従事者に対する研修の実施等、定期的に発行される病院広報誌および市民に配布されている市民だより等を通じて地域医療支援病院の趣旨、役割について病院の立場を広報している。	

項目13： 地域連携を促進するための取組み

地域連携クリティカルパスの策定の有無	はい
▼「はい」の場合、その内容や運用方法の概要	
地域連携クリティカルパスを作成し、それぞれの機能・役割を担う医療機関の間で共有することにより患者にとって切れ目のない円滑な医療提供体制づくりができるため、H18年度より大腿骨頸部骨折、H20年度より脳卒中の連携パスを導入し大きな成果を上げており、がん（胃がん・大腸がん・肝がん・子宮がん・前立腺がん）および糖尿病においても大学病院との連携を行っている。	

項目14： その他の特記事項

--